

道連主催・主管大会参加の皆様へ

(一財)北海道アイスホッケー連盟  
専務理事 大越 孝彌

日頃より、道連主催・主管大会参加に際して、新型コロナウイルス感染症対策に御理解、御協力をいただいていることにお礼を申し上げます。

お陰様で、大会中又は大会に関連しては、感染が確認されていません。

しかし、現在、道では集中対策期間を12月11日まで延長して、札幌市を中心に感染リスクを回避できない場合における不要不急の外出自粛や市外との不要不急の往来自粛などの行動変容の協力要請がとられています。

特に、全道的に医療機関や介護施設などで集団感染が発生するとともに、幅広い世代で感染の広がりが見られ、また、医療機関においては、患者数の増加による病床のひっ迫に加えて、医療従事者の感染などによる人員不足等から緊急時の医療提供に影響を及ぼす可能性も生じているところです。

こうした極めて厳しい状況を踏まえ、感染リスクを回避する行動をより一層、徹底していただくことが必要と考えます。

各種大会の参加状況を見ていますと、具体的に心配される様子も見られますので、さらなる、注意喚起のうえ、感染防止対策を下記の事項も参考の上、徹底いただくようお願いいたします。

度々、お伝えしていますが万全を尽くしても100%防ぎきれないことも理解した上で、いかに濃厚接触者を作らないかということも考慮の上、対処した方がよいとのアドバイスを医師の方から受けていますので、万全を期して大会に臨むようよろしくお願いいたします。

#### 記

- 1 道連主催・主管大会感染症マニュアルを再読・徹底する。(道連 HP 参照)
- 2 特にバスでの移動についてはマニュアル 13 を徹底する。(道連 HP 参照)
- 3 注意喚起文書を再読・徹底する。(道連 HP 参照)
- 4 ミーティングや着替え時のマスク着用を徹底する。
- 5 食事中は会話を厳禁とし、会話をする際にはマスクを着用する。(食事時間も考慮する。)
- 6 マスクも布マスクではなく、不織布マスクを推奨する。(札幌の保健所では、ウレタン/布マスクでは、マスクなしと判断される危険があります。)

- 6 大会前少なくとも2日間は、感染流行地域の人と交流しない。(濃厚接触しない)
- 7 試合において、両チーム間での濃厚接触に十分配慮する。(C 同士密接の状況も見られる。)

以上